

令和元年度「はなやまボランティアスクールスキルアップ研修」兼

「自然体験活動指導者（NEAL）リーダー研修会2回目」

1. 趣旨

全国28施設の国立青少年教育施設でボランティア活動が行える「法人ボランティア養成カリキュラム」において、ボランティア活動に必要な理論と技術についての実践的な研修を行い、ボランティア活動に積極的に取り組む意欲を高める。また、希望者はさらにスキルアップの機会を持ち、楽しく安全に活動を指導するために自然体験活動指導者（NEAL）リーダーの資格を取得できる。

2. 事業の概要

(1) 期日 令和元年6月22日（土）～6月23日（日）【1泊2日】

(2) 参加者

①参加対象 自然体験活動指導者（NEAL）に興味のある18歳以上の方（一般成人・学生・高校生）

②参加人数 27名（男14名 女13名）

③NEAL登録数 27名（14名 女13名）

【参加者の所属先】

- ・宮城学院女子大学 ・宮城県古川黎明高等学校 ・東北学院大学 ・尚絅学院大学
- ・仙台大学 ・東北福祉大学 ・気仙沼市立津谷小学校 ・宮城県シニアリーダーサークルZEST

3. 企画運営のポイント

- ①自然体験活動指導者（NEAL）リーダーへの理解を促し参加者を獲得するため4月に大学へ訪問し、講義の一部を利用してボランティアスクールと合わせて広報活動を実施した。
- ②ボランティアカリキュラムより実践的な実技と講義内容にすることで、ボランティアのスキルアップを含んで実施した。

4. 日程

時	6月22日（土）	6月23日（日）
6		起床：6:30
7		朝のつどい（つどいの広場）7:15～
8		朝食（食堂）7:30～
9	受付開始（事務室前玄関）	自然体験の特質 （大研修室、砥沢）9:00～
10	開講式（大研修室）9:40～ ガイダンスⅠ （大研修室）10:00～	
11	自然体験活動の技術 （大研修室）10:30～	
12	昼食・休憩（食堂・大研修室）12:30～	昼食・休憩（食堂）12:30～
13	対象者理解 （大研修室）13:30～	
14		ガイダンスⅡ （大研修室）13:20～ 認定試験 （大研修室）13:50～
15	自然体験活動の指導 （大研修室）15:15～	閉講式（大研修室）14:30～ バス出発14:50（つどいの広場）
16		・一迫総合支所 15:20着
17	夕べのつどい（つどいの広場）	【高速バス】 15:30発
18	夕食	・くりこま高原駅 15:40着
19	入浴	【新幹線：上り】15:59発
20	情報交換会（大研修室）20:00～	
21	就寝準備（宿泊棟）	
22	消灯・就寝	

5. 主な活動内容



① 「自然体験活動の技術」



② 「対象者理解」



③ 「自然体験活動の特質」



④ 「自然体験活動の指導」

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足：89% やや満足：11% やや不満：0% 不満：0%

(2) 参加者の声

- ・アイスブレイク等を自分達で考える体験がとても良かった。他の人がどのようなアイデアを持っているのかが勉強になり、レパートリーが増えた。
- ・レクで、どの年齢層に合わせるか、思考しながら取り組むことができた。
- ・心理学の勉強は久しぶりでしたが、学校現場の実際と重ねながら話を聞いているうちに納得できることが多くあった。
- ・子どもの理解ということで考え方や気持ちについて学ぶことができた。今後の活動の中で活かすことができる内容だった。
- ・自然体験活動を行う上でのリスク管理や予測の方法、リーダーに必要な資質について考えることができた。
- ・実際の沢活動を通して子ども達にどのような指導をすればよいのか、どのような危険が想定されるのかを考えることができた。

(3) 成果

- ・4月に大学へ訪問した広報活動（スライドや先輩ボランティアの体験談、具体的な講義内容）が実を結び、27名の参加者を獲得することができた。
- ・座学だけでなく、グループ活動を取り入れたことで、参加者同士がお互いに学びあうことができた。それによって理論と実践の学びが深まり、参加者の満足度が高まった。
- ・どの参加者も他者を尊重する姿勢で活動していた。そのため、参加者同士の交流が深まり、第40期メンバーの結束力が高まった。

(4) 課題

- ・特になし